

会議の名称	議会改革特別委員会 協 議 会	開催月日・令和6年12月18日 開会時間・午前・午後11時43分 閉会時間・午前・午後00時11分
出席者	安井 智子 山田 紘治 南谷 佳寛 川柳 雅裕 後藤 徹 河崎 周平	
欠席者		
オブザーバー	議長 野口 佳宏 副議長 原 一郎	
傍聴者		
説明のために出席した者	藤井議会事務局長 浅井議会総務課長、堀議会総務課課長補佐 森議会総務課主任	
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・通年会期制の導入について ・議長就任の際の会派離脱について 	

【開会＝午前 11 時 43 分】

安井委員長

ただいまから議会改革特別委員会を開会いたします。本日の協議内容は配付した協議事項のとおりであります。

まず初めに通年会期制の導入について、前回に引き続き協議します。参考資料などをもとに各委員で調査されたと思いますが、何かご意見ございますか。

河崎委員

提供された資料の中で、通年会期制廃止の理由として、「議会活動時間が 1.5 倍になることから、職員の業務負担が増加」とありますが、時間が 1.5 倍に増加するということですが、経費も同様に 1.5 倍になるのでしょうか。

議会総務課長

経費までは調べていません。

後藤徹委員

メリット、デメリットが様々あるんですが、議会にとってはメリットでも理事者側にとってはデメリットになることもあるので、導入を決めたときに理事者側の仕事が増えて困ると、そういうことになってしまうのもあまりよろしくないのかなと、懸念として感じております。

南谷佳寛委員

資料に書いてあるように、メリットは災害に速やかに対応ができることかなと思うんですけど、デメリットとして、地域での議員活動の時間が少なくなる、執行部も行事が予定を立てにくくなる、議会対応にあたる部署の行政効率に影響を及ぼすとか、デメリットのほうが納得いくことが書いてありますし、他の議会でも長崎県が 23 年度に導入して 25 年度に廃止しているので、通年議会もいいと思いますが、もう少し様子を見たほうがいいと思います。

川柳委員

議員として 12 年間やってきて、新人の頃から通年議会は論議に上がってはいたんですけど、急激に他の議会も増やしたということも聞いてないし、専決処分で問題になったことが羽島市の場合はあまりないので、これに関しては導入してもいいけど、急ぐことはないと思います。

山田委員

資料にある廃止の理由で、議会活動が負担増となり地域での議員活動が制限される、議員活動時間が 1.5 倍になることが職員の業務負担増、と書いてあって、必ずしも通年議会がいいわけではないと。臨時ですぐできるということはあるかもしれないですけど、臨時的にやらないといけな

安井委員長	<p>いような議会は、18年議員をやってきてあまりないです。災害は別ですが。だから僕は通年議会には反対します。</p> <p>メリットとデメリットは両方あるけれど、デメリットのほうが多いし、羽島市においては今すぐではないのかなという意見がありました。導入について、もう少し精査しますか。ここで決めてもいいならそうしますが。</p>
南谷佳寛委員	決めてもいいと思います。
川柳委員	どうしても開会が必要な場合、緊急招集は簡単にできるんでしょうか。
議会総務課長	首長からでも議会からでも議会の招集できますので、整えばすぐにできると思います。
安井委員長	<p>では通年会期制の導入について導入したほうが良いという方、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手なし)</p>
安井委員長	<p>まだ導入はしないという方。</p> <p>(全員挙手)</p>
安井委員長	<p>議会改革特別委員会としては、通年会期制の導入は見送りとさせて頂きます。</p> <p>続いて、こちらも前回、議長から協議依頼がありました議長就任の際の会派離脱について協議します。何かご意見ご質問等ございますか。</p> <p>以前、議長は公平な立場でいるべきということで、同じ会派の議員の一般質問やその他のときに、公平性が保てないのではないかという意見がございまして、野口議長はそれを受けて離脱された格好になっておりますけれども、議長、何かありますか。</p>
野口議長	議会改革で決めて頂ければ。全員協議会で提案をされて私はごもっともだと思って。先に抜けることはできるので抜けさせて頂いた形です。
安井委員長	副議長はどうするのか、新たな会派を結成することにな

	<p>るのか、政務活動費に関すること、色々と考えなくてはいけないことはありますが、どうでしょうか。</p>
河崎委員	<p>今回の件は、現議長は離脱されているけれども、今後どうするかという話ですよ。そうであれば、会派を離脱した場合に起こってくる要素は、政務活動費以外に他に何かありますか。</p>
安井委員長	<p>政務活動費の問題と、会派を離脱してそのままフリーのままなのか、一人会派を立ち上げるのか、そういったところが問題として出てくると思います。</p> <p>議長にお尋ねしますが、今の立場はどうなっていますか。</p>
野口議長	<p>私は会派を離脱して完全にフリーです。政務活動費は先に支給を受けた分は返還して、このままフリーの場合は新たに政務活動費は使えないです。</p>
南谷佳寛委員	<p>会派を作らないと政務活動費が支給されないなら、仮に5月の臨時会で誰かが議長になって会派を離脱しましたと。その議長は政務活動費は全く支給されないんですか。</p>
議会総務課長	<p>一人会派を結成しないと出ないです。</p>
山田委員	<p>この間、個人支給にするって話にならなかった。そうすべきだと思うよ。</p>
安井委員長	<p>それはまた違う話で、現在の条例では一人会派を立ち上げないと政務活動費は入らないです。</p>
山田委員	<p>それを直さないといけないんじゃないの。</p>
議会総務課員	<p>あくまで分科会では個人支給という話にはなりましたが、この後、特別委員会で全委員の意見を頂く段階ですので、現状では会派支給しかできないです。</p>
安井委員長	<p>今回は、必ず離脱しなければいけないのかを決めます。</p>
南谷佳寛委員	<p>会派を離脱するのは個人の判断でいいと思います。自分で会派を結成すれば政務活動費は支給されるけど、議長を辞職したらその会派を廃止してまた元の会派に戻ったり、大変ですし。議長になると議長用務で色々なところに行か</p>

	<p>ないといけないし、個人で視察する時間の確保は大変だと思いますが、そこは議長になった人の判断で。</p> <p>以前、川柳議員が、原副議長が議長席にいて、同じ会派の後藤徹議員が一般質問したことに違和感を感じたと言われたんですが、そのくらいかなと思います。</p>
山田委員	<p>議決権はあるわけだよね。賛否同数になったときに議長に決定権はあるわな、これは何も変わらんわけやね、ならいいです。</p>
安井委員長	<p>川柳議員の提案で議論していますが、議長になったからといって同じ会派を優遇することはないと思います。議長になった以上、仲裁は中立的な立場でなければいけないということは基本的なことだと思いますが、川柳委員、やはり離脱したほうがいいですか。</p>
川柳委員	<p>私は今回、初めて違和感を感じただけのことで、原副議長が悪いとかではなくて、もし議長裁量が必要なときに、同じ会派だからこういう裁量を発揮したんじゃないかと、変な誤解を招く恐れがあるから会派を離脱すると。離脱するだけで立場が変わるかは分からないけど、そのほうが聞こえはいいかなと思って申し上げました。</p> <p>ただ、会派がないと政務活動費が使えないということまで考えてなかったけれど、例えば「議長派」とか「副議長派」といった会派を結成して、支給する方法を作ればいいのかなど、私はそう思いました。</p> <p>これは倫理的な問題であって、僕は同じ会派だから優先したり、動議を打ち切ったりしないと信じていたんですが、今まで感じなかったことを今回初めて感じたんで、やはりそうしとけば綺麗じゃないかなと思って、提案した次第です。</p>
安井委員長	<p>野口議長は現在、会派を離脱されていますが、離脱されてどうですか。</p>
野口議長	<p>のびのびやってます。</p>
川柳委員	<p>あと、例えば美濃加茂市とかは離脱するルールになっているみたいで、そういうところも少なからずあることはご承知おきください。</p>
安井委員長	<p>それでは、先ほど南谷佳寛委員が言われた個人の判断に</p>

河崎委員	<p>任せるという考えがいいような気もしますが、他に意見があれば。副議長も議長と一緒に離脱する必要があるのか、この件についてもご意見をお願いします。</p> <p>先ほどの話のとおり、政務活動費は会派支給ということもあって、まだ整備が間に合っていない部分もあると思うので、南谷佳寛委員がおっしゃられるとおり、個人の見解で決める形でいいと思います。</p>
山田委員	<p>個人の見解でいいと思うけど、やはり議長は公正に扱わないといけないわけやな。偏った考え方は議長として避けないといけないから、そういう資質の問題というか。</p> <p>会派離脱云々は個人の判断だと思います。</p>
安井委員長	<p>後藤徹委員、どうですか。</p>
後藤徹委員	<p>私の一般質問の中で違和感を感じられたってことなので、あまりとやかく言うのはよくないかなと。</p> <p>今回たまたま違和感を感じられた理由として、何か違うところがあったのかは分かりませんが、議長の個人の裁量でやって頂ければいいと思います。</p>
安井委員長	<p>今日決めたいと思います。先ほどの皆様のご意見から、議長になられた方が会派を離脱するのもしないのも、個人に任せる方向でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
安井委員長	<p>それと副議長も一緒でよろしいですか。</p> <p>(「議長席に座る人はそうあるべき」と呼ぶものあり)</p>
安井委員長	<p>これに関しては議長、副議長になられた方の意思に任せるという方向でよろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p>
安井委員長	<p>そのようにさせていただきます。</p> <p>議長、他に何かございませんか。</p> <p>(発言なし)</p>

<p>安井委員長</p>	<p>それでは次回の議会改革特別委員会について、1月31日の午前中で予定させて頂いてよろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p>
<p>安井委員長</p>	<p>政務活動費分科会も同日の11時からやられるということです。</p>
<p>議会総務課員</p>	<p>先ほどの通年会期制の話なんですが、議会改革特別委員会では導入しないという話になったんですけど、議会運営委員会で1月に通年会期制を題材として行政視察に行きますので、議会運営委員会で検討があるかもしれないということだけご了承ください。</p>
<p>安井委員長</p>	<p>分かりました。それでは本日の議会改革特別委員会を終了いたします。ご苦労さまでした。</p> <p style="text-align: right;">【閉会＝午後0時11分】</p>